

平成23年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	宇都宮大学 足利工業大学 作新学院大学 自治医科大学 帝京大学 獨協医科大学 白鷗大学
団 体 等 名	栃木県学生剣道大会実行委員会
学生代表者氏名 (所属・学年)	澁谷文哉 (宇都宮大学工学部応用化学科4年)
責任教職員氏名	松村司朗 (宇都宮大学教育学部教授)

1. 事業名	第6回栃木県学生剣道大会
2. 実施時期	平成23年6月4日 (土)
3. 実施場所	宇都宮大学第1体育館
4. 事業の内容等	<p>《事業概要》</p> <p>県内の大学剣道部の学生が実行委員会を組織し、大会内容、運営方法、栃木県剣道連盟との連携など協議しながら、全学生が試合参加に参加するとともに運営に携わりながら、大会を開催した。</p> <p>《大会内容》</p> <p>男女団体戦と男女個人戦とを行い、個人戦については、段位別の階級を設けた。また大会終了後には剣を通じての学生同士の交流の場として、合同稽古会を設けた。その大会の様相とその結果は添付資料に記す。</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p>3月の東日本大震災後間もなくということで、関係者間で開催の可否について議論され、開催が危ぶまれたところではあったが、「震災で日本全体が落ち込んでいるこういう状況だからこそ大会を行い、復興への剣道人の心意気を示せたら」との思いを込めて開催にこぎつけた大会であったが、澁刺とした試合が数多く繰り広げられ、熾烈な戦いの中にも爽やかさが感じられる、剣道人の復興への思いを乗せた大会となった。</p> <p>また、各大学の剣道部員全員が試合に参加し、全員が運営に携わるという大会の趣旨が十二分に生かされ、大会を通して大学間の親睦・交流を深めることができ、大変有意義な大会とすることができた。</p> <p>一方で今大会、都合がつかず急遽不参加となってしまった大学があった。このことの対応に追われ、大会の進行に支障をきたすことになってしまった。今後は各大学間での情報共有をさらに密に行い、また今回の失敗を糧に運営マニュアルをより確固たるものになりたい。</p>

(注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。

報告書(添付書類を含む)はA4判5枚以内にまとめてください。

3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。

第6回栃木県学生剣道大会開催について

去る6月4日、宇都宮大学第一体育館において、栃木県剣道連盟ならびに大学コンソーシアムとちぎのご後援のもと、栃木県学生剣道大会実行委員会主催による「第6回栃木県学生剣道大会」が開催された。

3月の東日本大震災後間もなくということで、関係者間で開催の可否について議論され、開催が危ぶまれたところであるが、「震災で日本全体が落ち込んでいるこういう状況だからこそ、大会を行い、復興への剣道人の心意気を示せたら」との思いを込めて、開催にこぎつけた。

試合は、白鷗大学・八重樫拓史樞選手（岩手県立花巻南高校出身）の「現在被災地では、いま懸命に復興への取り組みが行われているなか、私たちは、こうして勉学に勤しみ、そして剣道の修行ができる環境にあることをしっかり胸に秘め、正々堂々と試合します。」という力強い選手宣誓により開始された。

当該大会は、各大学の剣道部員全員が試合に参加し、全員で運営に携わるという趣旨のもと、足利工業大学・帝京大学・自治医科大学・独協医科大学・白鷗大学・宇都宮大学の6大学、総勢100名のエントリー（足利工業大学は大学の都合により当日欠場）のもと、熱戦が繰り広げられた。

試合は、男子団体戦、14チームによるトーナメント戦、女子団体戦は、5チームによるリーグ戦で行われた。

また、女子個人戦は、「初段以下の部」と「2段以上の部」に分け、男子個人戦は、「2段以下の部」と「3段以上の部」に分け実施した。

男子団体戦では、宇都宮大学Aと全員1年生でメンバーを組んだ新進気鋭の白鷗大学Bが決勝戦で激突し、大将戦の末、宇都宮大学Aが優勝し、6連覇を達成した。

女子団体戦は、リーグ戦3勝の自治医科大学Aと同じく3勝の白鷗大学が事実上の決勝戦を行い、この直接対決を本数差で制した白鷗大学が2年連続の優勝を遂げた。

各部門の試合結果は、別記のとおりである。

大会では、各大学とも入部間もないフレッシュな1年生が澁刺とした試合展開し、熾烈な戦いのなかに一閃の爽やかさが感じられる大会となった。

更には、全員参加・全員で運営という大会の趣旨が十二分に生かされ、大会を通して大学間の親睦・交流を深めることが出来、大変有意義な大会とすることが出来た。

大会の最後に根岸富士夫審判長をはじめとする審判員の先生方を交えての合同稽古を開催し、多くの学生が先生方からご指導をいただく機会を得ることが出来たことは、日頃大学内の稽古が主となっている学生たちにとって何よりの経験となった。先生方に深く感謝申し上げるものである。

これらの成果を踏まえ、今後、更なる大学の参加を求め、各大学間で協力しながら充実した大会にしていきたいと思う。

第6回栃木県学生剣道大会
大会委員長（宇都宮大学剣道部監督）
山口和慶 記

第6回栃木県学生剣道大会大会結果(H230604)

★【男子団体戦】



- 優勝:宇都宮大学
・岡村亮平(文星芸大附属高)・森島史明(白楊高)・川島哲史(佐野日大高)
・長巧人(小山高校)・益子竜一(大田原高)
- 準優勝:白鷗大学B
- 第3位:自治医科大学B ・ 宇都宮大学C

★【女子団体戦】



- 優勝:白鷗大学
・青木真央(福島県立須賀川桐陽高)・小野しおり(宇都宮短期大附属高)
・森田ひとみ(佐野日本大高)・大谷桃子(高崎商科大附属高)
・関亜有実(宇都宮北高)
- 準優勝:自治医科大学A
- 第3位:獨協医科大学

【女子個人戦・初段以下の部】

- ・優 勝：小保方眸 (自治医科大学)
- ・準優勝：渡邊朋子 (獨協医科大学)
- ・第3位：佐々木悠 (帝京大学)
- ・第3位：岡田和花 (帝京大学)



【女子個人戦・二段以上の部】

- ・優 勝：今村 桂 (自治医科大学)
- ・準優勝：小野しおり (白鷗大学)
- ・第3位：佐藤友美 (自治医科大学)
- ・第3位：大谷桃子 (白鷗大学)



【男子個人戦・二段以下の部】

- ・優 勝：細口翔平 (自治医科大学)
- ・準優勝：有賀健仁 (獨協医科大学)
- ・第3位：真中智行 (白鷗大学)
- ・第3位：両角知紘 (白鷗大学)



【男子個人戦・三段以上の部】

- ・優 勝：小此木俊光 (宇都宮大学)
- ・準優勝：益子 竜一 (宇都宮大学)
- ・第3位：寺島 学 (白鷗大学)
- ・第3位：山田 航 (宇都宮大学)



【合同稽古】

* 試合終了後、審判員の先生方に元立ちになっていただいて、合同稽古を行いました。

